

令和4年10月実施

事業所名 和こう

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	96.2%	3.9%	0.0%	0.0%	・我が子に対して、しっかりと付き添った対応を してもらっており助かっている
	3 本人にわかりやすい構造化された環境(a) になっているか。また、障害の特性に応じ、 バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切 になされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・通所している本人が楽しんでいる様子が見られ ているため、十分に配慮されているのだと思う
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になって いるか。また、子ども達の意活動に合わ せた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が分析され、 児童発達支援計画（以下、「支援計画」）(b) が作成されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	6 支援計画には児童発達支援ガイドラインに 基づき、「発達支援」「家族支援」「地域支援」と 必要な支援が選択され、具体的な支援内容が 設定されているか	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%	・通所している本人が、楽しく安全に過ごすこと ができているため、親子ともども満足している
	7 支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	8 活動プログラム(c)が固定化しないよう工夫 されているか	92.3%	3.9%	0.0%	3.9%	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会があるか	57.7%	38.5%	3.9%	0.0%	・交流する機会があるかどうか、よく分からない ・感染症拡大予防のため、そのような機会は確保 することができないと思う
保護者への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達 支援の提供すべき支援」のねらい及び支援 内容と、これに基づき作成された「支援計画」 を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペア レント・トレーニング等）(d)が行われているか	65.4%	34.6%	0.0%	0.0%	・家庭でそのような時間をとる機会がなかなか取 れていない
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・直接口頭または、日々の連絡帳面を通して、子 どもの通所時の様子を伝えて頂いており感謝して いる
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催により保護者同士の連携が支援されて いるか	96.2%	3.9%	0.0%	0.0%	・仕事の都合がつかず、なかなか参加することが できないが、欠席の際は資料を用意して頂いてお り助かっている ・保護者会や親子行事に参加した際に、保護者同 士で情報交換をすることができた
	16 子どもや保護者からの相談や申入れにつ いて、対応の体制が整備されているととも に、子どもや保護者に周知・説明され、 相談や申入れをした際に迅速かつ適切 に対応されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・連絡帳面や送迎時等、子どもの様子を伝えて頂 き感謝している
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動 概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保 護者に対して発信されているか	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	・会報やホームページを確認できていないため、 わからない
19 個人情報の取扱いに十分注意されている か	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	92.3%	3.9%	0.0%	3.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・和こう登園日ではなかったが、先日の大雨災害の時に、住んでいる町内が通行禁止になり、有事の際の送迎に対して不安を感じた
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	84.5%	11.5%	0.0%	3.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・通所し始めて間もないため、詳しくはわからない ・大雨の際も、安全に送迎をして頂き安心でした
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしている。早く登園したくて、泣いてしまう姿が見られる ・登園日には、友達や職員に会えることを楽しみにする様子が見られている ・とても楽しそうで嬉しく思う
	23	事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しい活動や、子どものための支援を行ってもらっており感謝している ・親子ともどもに満足しており感謝している

アンケート配布人数 30人 回収人数 26人 回収率 86 %

- (a) 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- (b) 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- (c) 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- (d) 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。